

しあわせ

2022年
9月1日発行
No.182

日赤奉仕団と一緒に活動していただける方を募集しています。興味のある方は社協へご連絡ください。



日赤奉仕団は、大規模災害等の非常時に温かくて美味しい「家庭の味」を作り提供できるように、災害用炊飯袋（ハイゼックス）を使って、炊き出し訓練を行いました。メニューは“ちまき”と“だし入りたまご”です。災害時は、野菜やお米、調味料等や調理器具がそろっているとは限りません。今後もいろいろな場面を想定して訓練を行っていききたいと思います。

日赤奉仕団は地域の防災訓練に参加し、炊き出し訓練を行います。地区の防災訓練に炊き出しを希望される地区がありましたら社協までご連絡ください。

関ヶ原町社会福祉協議会 会費報告

7月の社協会費募集月間中は、自治会をはじめ、法人・団体のみなさまに格別なるご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

この会費は、社協が「互いに助け合い安心して暮らせる福祉のまちづくり」をすすめるための、さまざまな地域福祉事業を展開する貴重な財源となります。

今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

社協会費へのご協力ありがとうございました。



総額 **2,956,000円** 令和4年8月22日現在



- ◎一般会費(1口 1,000円) 2,067世帯 2,067,000円
- ◎特別会費(1口 2,000円) 110人 234,000円
- ◎賛助会費(1口 5,000円) 75法人・団体 655,000円

令和4年度 自治会別収納状況

(単位：円)

自治会名	一般会費	自治会名	一般会費	自治会名	一般会費
門 前	34,000	陣 場 野	79,000	秋 葉	46,000
今 須 中 町	41,000	中 町	44,000	瑞 竜	22,000
今 須 西 町	34,000	六 反 田	42,000	宝 有	58,000
門 間	48,000	新 町	15,000	笹 尾	49,000
竹 の 尻	40,000	公 門 一	13,000	グリーンフィールド	48,000
新 明	32,000	公 門 二	48,000	天 満	22,000
貝 戸	27,000	公 門 三	20,000	小 池	98,000
下 明 谷	11,000	公 門 四	14,000	小 関	69,000
平 井	31,000	公 門 五	49,000	御 祭 田	21,000
祖 父 谷	16,000	公 門 六	108,000	池 寺	22,000
山 中	37,000	東 野	28,000	緑 ケ 丘	58,000
藤 下	22,000	中 山	27,000	玉 東 部	32,000
松 尾	91,000	東 町 一	60,000	玉 中 部	33,000
柴 井	39,000	東 町 二	70,000	玉 西 部	23,000
西 町 一	43,000	東 町 北	9,000	製作所社宅	4,000
稲 荷 町	48,000	野 上 一	48,000	合 計	2,067,000
若 宮	41,000	野 上 二	40,000		
西 町 二	53,000	大 高	60,000		

賛助会員

(順不同、敬称略)

法人

- (株)レスト関ヶ原
 関ヶ原町商工会
 (株)真誠インダストリアル・パーク
 (法)翠風会関ヶ原クリニック
 大和食品工業(株)
 T H K(株) 岐阜工場
 (株)ハシモト電気
 浅野建設
 (法)浅野内科医院
 (有)生駒電気
 魚しげ
 キタハラ企画(株)
 (株)澤頭建設
 (株)十六銀行 関ヶ原支店
 (法)シルバー人材センター
 (株)関ヶ原製作所
 関ヶ原石材(株)
 (株)タイキユー
 (資)垂井日之出印刷所
 月見荘
 (株)ナイスワーク
 西美濃農業協同組合 関ヶ原支店
 (有)伊吹交通
 (株)ウツドペッカー
 大垣ガス(株) 関ヶ原営業所
 (株)大垣共立銀行 関ヶ原支店
 (株)オーツカ 関ヶ原工場
 (株)岡島ハウス産業
 片山自動車
 (株)北村電化センター
 (株)桐山組
 (株)桑原モーターズ
 コーエイ設計室
 互助会せきがはら
 (有)コヤス企画
 (株)酒井建設
 シヤデイサラダ館 関ヶ原店
 (資)末広
 (株)杉和会
 関ヶ原ゼネラル・サービス(株)
 関ヶ原プラ工業(株)
 (株)関ヶ原マールクラブ
 (株)泰心
 (株)高橋工務店
 玉観光(株)
 中川電設(株)
 (有)樋口石油店
 (株)藤塚工務店
 (株)二見屋
 フラワーショップはなしげ
 振袖・レンタル・
 フォトスタジオオきらり
 (株)マキナ
 (資)松浦燃料商店
 松野屋
 (株)マルニシ
 三輪薬局
 ムサンヤ
 室建設(株)
 山田工業(株)
 (有)レストラン伊吹
 (株)若山モーターズ
 匿名

団体

- 老人クラブ連合会
 民生委員児童委員協議会
 自治会連合会互助会
 町議会互助会
 役場職員互助会
 社協職員互助会
 関ヶ原診療所職員互助会
 玉ふくしの会
 校長会
 あしたば会
 食生活改善協議会
 身体障害者福祉協会
 関ヶ原鉄砲隊
 関ヶ原分会

支え合い講座

6月25日(土)の午後にふれあいセンター小ホールにおいて、募集人数いっぱいの40名の方に参加いただき、地域の支え合い活動を広げるための「支え合い講座」を開催しました。

「傾聴ボランティアみみの木」代表の早川一枝さんには、高齢の方の心の負担や思いをお聴きするときの心がまえを、日赤岐阜県支部派遣講師の方には、地域で高齢者や認知症の方を支えるためにはどうすればよいのかを講義いただきました。

傾聴のことを初めて知った方や、普段から高齢の方と接している方が多くいらっしゃって、講座後のアンケートでは「傾聴についてよく知らなかった、もっと早く学びたかった」「これからの高齢者の方との関わりに活かしたい」「わかっているつもりだったが、わかっていなかったこともあったので勉強になった」などの声がありました。

また講座の最後には、困りごとサポート事業のサポーターとして活動中の方から、どんな思いをもって活動されているかをお話いただきました。

受講後は、これからいっしょに活動したいというご意見や、いずれはいっしょに活動したいというご意見もたくさんあり、困りごとサポート事業が今後ますます広がっていくことを期待しています。



今年の夏休み
さまざまな体験をし、
福祉やボランティアに
ついて学びました。

夏休み ボランティアスクール特集

7/22(金)

お年より編

ゴーグルを使って
白内障の見え方を体験



カフェでプレゼントするうちわを
たくさん作りました



感想

白内障体験ゴーグル、
耳の聞こえ方DVD視聴より

- 新聞を読むとき、定規で物をはかったりすることがむずかしいことや、耳が聞こえにくいと名前がちがってきこえたり、何回もきき返してしまうことが分かりました。



感想

やすらぎ カフェ“だんらん”での体験より

- カフェの手伝いをして、少しきんちょうしてむずかしかったけど、楽しかった。カフェでおじいさんやおばあさんとたくさん話せてうれしかったし楽しかった。





7/27水

障がい編①



ゴーグルを使って 視覚障がいの見え方を体験



アイマスクをして 適量の水を入れてみよう



移送車の体験



車いすに乗って ポッチャ体験



感想 | 車いす体験より

●車いすを動かす時に声かけが大事。相手と同じ位置で相手に気をくばって動かすことが大切だということが分かりました。

手話体験



8/5金

障がい編②

指文字かるたに挑戦



車いす体験



感想

●目かくしをしてコップに水を入れるとき、私は「ちゃんと入れたかな」「こぼれていないかな」とすごくドキドキしながら入れていました。でも視覚障がい者の人は、指を入れてちょうどいくらいのところまで入れられるように工夫したり、くつ下の色をネットの大きさと分かるように工夫しながら生活をしているのですごいなと思いました。(中略)社会の中でも障がい者の人のために工夫がしてあることも知ることができました。

NO.
141

ボランティアセンターだより

さわやか



●SVC関ヶ原 グループディスカッションでこれからの活動を考えました

7月16日(土)、災害ボランティアコーディネーター関ヶ原(SVC関ヶ原)は、『SVC活動をすすめていくためにはどうすればよいのか』というテーマに基づき、グループディスカッションを行いました。

5月の総会のあとにテーマを決めず自由にいろんな意見を述べ合ったところ、「SVCはこれからどんな活動をしていくべきなのか」といった内容の意見が多くあり、これらの意見をまとめてグループディスカッションのテーマとして決めました。

これからのSVCの活動をより良いものにするためには、災害に備えてSVC関ヶ原は日頃はどんな活動すればよいのか、また町全体の防災意識を高めるためにはなど、会員のみなさんは積極的に話し合いをされました。そして、自治会の活動の中にSVC関ヶ原が少しでも入っていけるように、これからも自治会との連携に向けた働きかけを行っていきこう、とまとめられました。



●災害ボランティアコーディネーター講座を開催しました



岩井防災士の講座

8月6日(土)、ふれあいセンター小ホールにおいて、災害ボランティアコーディネーター講座を開催しました。

この講座は、社協とボランティア団体「災害ボランティアコーディネーター関ヶ原(SVC関ヶ原)」が共同で開催するもので、全2日間の講座です。

1日目のこの日は、「被災者支援と災害ボランティアセンターの役割」と題した講義を、防災士の岩井慶次氏にご自身の被災者支援体験などを交えて講義いただきました。

そのあと、日赤の派遣講師による「心肺蘇生法とAED操作」を行いました。練習用の人形を用いてAEDの操作を実際に体験し、「もしこんな場面に自分が遭遇したら、自分の行動が命を救うのだ」と、参加者のみなさんは真剣に取り組んでおられました。



AED操作を実践

2日目の開催予定は8月20日(土)としていましたが、講座内容が受講者同士がかなり近くに寄って行うグループワークのため、新型コロナウイルスの感染が拡大している時期での開催は控えることが望ましいと判断し、延期といたしました。

2日目のグループワークの内容は、DIG(災害図上訓練)講習とクロスロードゲーム(災害時の決断の岐路に立ったときどう判断するか、多様な考えを知るシミュレーションゲーム)です。

1日目に参加できなかった方で2日目の参加を希望される方は社協までお申込みください。日程が決まり次第、連絡をさせていただき、改めて参加いただけるかを伺います。

連絡先 社協 43-2943



福祉協力校だより

関ヶ原中学校



MSJリーダーズ活動開始

今年度は1年生から3年生79名の生徒がMSJリーダーズに参加しボランティア活動等を行います。1学期間は登校した生徒から朝の時間を使って清掃を行いました。学年の垣根を越えて清掃活動を行うことで上級生は手本となる姿を示すこと、下級生は先輩の姿から見て学び取り入れることができました。MSJリーダーズの活動により学校全体が気持ちよく1日を迎えられるました。

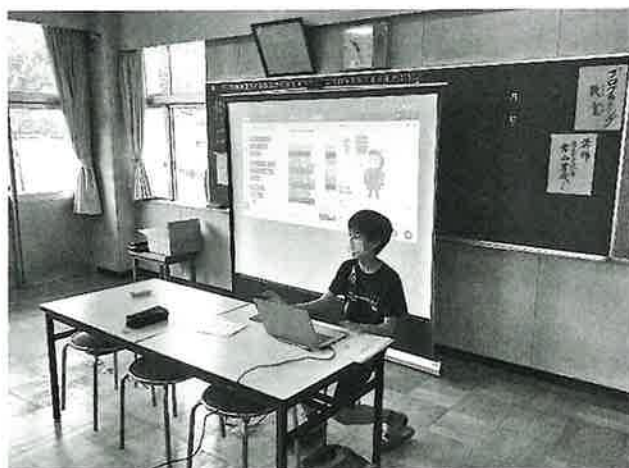


※MSJリーダーズとは、Manners Spirit Junior (マナーズ・スピリット・ジュニア)の頭文字をとったものです。岐阜県警察が提唱するもので、あいさつ活動やボランティア活動を推進しています。

ITO(今須地域おこし)に参加しました

夏休みに今須小中学校を使って今須地域を活性化しようとする ITO (今須地域おこし) 活動がありました。今須地域を紹介するかるた作りやプログラミング講座を通して地域の人とのつながりを感じました。

活動により、地域の人々の温かさを感じると共に地域おこしに貢献することができました。



相談日 しあわせ相談センター

- 場所/国保関ヶ原診療所 北棟1階(社協センター)
- 時間/午後1時30分~午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談 ※人権相談合同開催	弁護士相談 弁護士 吉田和永 ※行政相談合同開催	結婚相談
9月	10日(土) 相談員 安藤道子 相談員 不破英明	17日(土) 相談員 北村 稔 相談員 吉田植昭	17日(土) 相談員 永井ツヤ 相談員 不破昭代
10月	10日(月) 相談員 北村 稔 相談員 安藤道子	22日(土) 相談員 山根とも子 相談員 不破英明	22日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 永井ツヤ

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。
 ※弁護士相談は予約が必要です。
 ※10月の弁護士相談及び結婚相談は第4土曜に開設します。

善意のご寄附

6月16日から8月15日分まで(敬称略)

匿名.....六〇,〇〇〇円

ありがとうございました。



さくらんぼ通信

生活介護事業所 さくらんぼの家 TEL43-1525

保護司会のみなさん、ありがとうございました

7月6日(水)、不破保護区保護司会関ヶ原部会・更生保護女性会関ヶ原部の皆さんで施設周辺の草刈り・草取りを行っていただきました。晴れわたる青空の下、気温もぐんぐん上昇する中の作業となりましたが、駐車場をはじめ農作物畑周りや藤棚の剪定など、お昼ごろには施設周りはとてもきれいになりました。コロナ禍の中、感染対策を取りながらの作業となり、暑い中大変お世話になりました。ありがとうございました。



じゃがいも掘ったよ

さくらんぼの家の皆さんでじゃがいもを収穫しました。「今年もいっぱいできているかなあ」「どうかなあ」と心配していましたが、掘りおこしたじゃがいもはどれも粒ぞろいで、「お～」と歓声が上がりました。早速、どのように食べたら美味しいかなと話が盛り上がり、また来年も作ろうねと皆さん意欲満々、笑顔いっぱいでした。

ふくしポスター展

展示期間/9月1日(木)~9月29日(木)

場所/関ヶ原ふれあいセンター
町民ギャラリー

福祉協力校の児童・生徒のみなさんが、福祉の心をポスターにしました。ぜひ、ご覧ください。



▲令和3年度の様子

ウクライナ人道危機救援金

(令和4年5月~6月28日受付分)

お寄せいただいた救援金 **15,189円** を日本赤十字社岐阜県支部へ送金させていただきました。集まった救援金は、日本赤十字社を通じてウクライナ国内及び周辺国の救援活動の支援に活用されます。引き続き、みなさまのご協力をお願いいたします。